種子島南種子町宝満池鴨突き網猟

【所　　在　　地】熊毛郡南種子町（宝満池鴨突き網猟保存会）
【種　　　　別】県指定無形民俗文化財
【指定年月日】平成２６年４月２２日

種子島南種子町宝満池鴨突き網猟は，毎年 11 月 15 日から翌年２月 15 日までの猟期間に，宝満池周辺で早朝と夕暮れ時に行っている伝統的な古式猟法である。

猟の方法は，折りたたみ式で開くと三角形（扇状）になる突き網を使い，鴨が宝満池と餌場の田んぼを往復する通り道の樹上から，飛来する鴨に向かって突き網を投げ上げ，捕獲するものである。このような猟は江戸時代前期頃から行われているといわれている。

現在，全国では石川県加賀市片野鴨池，兵庫県小野市鴨池及び宮崎県宮崎市巨田池で古式鴨猟が行われており，県内では南種子町宝満池で組織的な保存・継承活動が行われている。

この鴨猟は，「宝満池鴨突き網猟保存会」で狩猟免許を持った会員のみが行っている。